

令和4年度 神奈川県地域人口研究会 開催概要

目的

コロナ禍の影響が長く続いたことにより、地方への移住に対する関心の高まりや人の流れに変化が見られたこと、テレワークなど柔軟な働き方の導入が進んだことなど、人々の意識・行動に変化が生じており、県内自治体では人口動向に着目した政策形成がより一層重要となっています。

そこで、県内自治体職員と情報共有を行うため、地域の人口動向等に関する研究会を開催しました。

日 時：令和5年3月14日（火曜日）14時から16時まで

場 所：オンライン開催（ZOOM）

出席者：市町村職員、県職員 90名

資料1 コロナ禍における人口移動の変化と今後の考察

（丸山 洋平 札幌市立大学准教授）

資料2 市町村における将来人口推計への取り組み

（大江 守之 慶應義塾大学名誉教授）